各 位

神奈川県川崎市高津区坂戸 3-2-1 オンコセラピー・サイエンス株式会社 代表取締役社長 角田 卓也 (コード番号 4564 東証マザーズ) (問い合せ先)取締役管理本部長 山本 和男 電話番号 044-820-8251

リヨン(フランス)自治政府によるCLARAの

「Proof of Conceptプログラム」への当社子会社プロジェクト採択について

当社のフランス子会社である Laboratoires OncoTherapy Science France S.A.R.L. (OTS France) におきましては、抗腫瘍モノクロナール抗体の治験を早期に開始すべく準備を進めておりますが、このたび、当該治験が CLARA (※1) の「Proof of Conceptプログラム (※2)」の助成対象に採択されましたので、お知らせいたします。

この治験は、OTS France が Prof. Jean-Yves Blay, MD, PhD、Centre Léon Bérard (Lyon 市)を中心とする施設で実施予定ですが、今回の「Proof of Concept プログラム (※2)」に採択されたことにより Centre Léon Bérard など治験参加医療機関は、CLARA(※1)から治験費用の援助を受けることとなります。

今後の予定としましては、2011年度初頭に、OTS Franceが、フランス行政当局にまず有効な治療方法のない滑膜肉腫を対象とした治験申請を行い、承認が得られ次第治験を開始する予定です。

なお、Prof. Jean-Yves Blayは、肉腫治療の世界的権威であり、現在、EORTC (European Organization for Research and Treatment for Cancer)の代表 (President) を務めておられます。

(※1) CLARA (Cancéropôle Lyon Auvergne Rhône-Alpes) について

CLARA は、2003年にフランスで開始されたCancer Planの一部として、癌研究の発展を目的に、州当局により出資・設立されました。CLARAは、研究者、臨床医とローヌ・アルプ、オーヴェルニュ地方の企業を結びつけ、癌との闘いにおける地方、国内、及び国際的な戦略をコーディネートしています。CLARAは、患者の利益になる技術移転を最大化するために、特に、企業と臨床医及び学術チームとの間のパートナーシップの構築に貢献しており、ローヌ・アルプ、オーヴェルニュ地方を、癌との闘いにおけるヨーロッパの中心地にすることを目指しています。(※2)CLARAのProof of Conceptプログラムについて

Proof of Conceptプログラムは、2005年にCLARAによって開始された新薬の有効性確認 (Proof of Concept) のサポートシステムであり、その目的は、学術研究者、臨床医、及び企業との間のパートナーシップを発展させて、革新的で、有望なプロジェクトの新薬の有効性確認 (Proof of Concept) を支援することにある。開始から5年間に総予算 34百万ユーロに相当する25の革新的で多様なプロジェクトが採択され、1つの成功事例を含む4つの新薬の有効性確認 (Proof of Concept) が達成されています。

以上